

令和7年(2025年)1月30日
子ども文教委員会資料
教育委員会事務局指導室
教育委員会事務局学務課

GIGA スクール構想の推進における1人1台端末の更新について

区では、国が推進するGIGAスクール構想実現のため、児童生徒向け1人1台端末を令和2年度(2020年度)に賃貸借契約(5年)により導入した。令和7年度(2025年度)に、賃貸借契約期間が終了することから、子どもたちの学びに支障がないよう1人1台端末の更新を滞りなく進めるために、教育委員会情報システム委員会にて小中学校教職員から意見聴取し、議論を重ねてきた。

については、下記のとおり令和12年度(2030年度)までの約5年間の次期1人1台端末に係る機種、周辺機器等について報告する。

なお、端末更新にあたっては、東京都GIGAスクール推進協議会に参画のうえ、共同調達の調整を進めているところである。

記

1 現状の整備内容

(1) 端末

iPad Wi-Fi モデル(第8世代・第9世代)

(2) 付属物品

有線キーボード、ケース、保護フィルム

(3) ソフトウェア

コラボノート EX、SKY MENU Cloud

2 次期端末の整備内容(予定)について

(1) 端末

iPad Wi-Fi モデル(第10世代)

(2) 付属物品

キーボード付ケース、タッチペン、保護フィルム

(3) ソフトウェア

コラボノート EX、SKY MENU Cloud

3 選定理由について

(1) 端末 OS (iPad)

・直感的な操作ができるので使いやすいこと

- ・学習時の操作性が高いこと
- ・起動速度が他の OS より早いこと
- ・他 OS 端末より軽量であること
- ・小学校低学年の児童でも直感的な操作ができるため利活用しやすいこと
- ・現在 iPad を使用しており操作に慣れていること 等

(2) ソフトウェア

「コラボノート EX」・「SKY MENU Cloud」

令和3年度から導入し、活用実践例の蓄積もあり、これらのアプリは区内の多くの教員と児童生徒が慣れ親しんだものであり、子どもたちの協働的な学びを促進している。

4 東京都 GIGA スクール推進協議会について

都内公立学校における1人1台端末の共同調達等のICT環境整備やデジタル利活用等、学校教育の情報化を一層推進していくことを目的として、東京都教育委員会において、東京都内の全ての区市町村教育委員会と連携して、「東京都 GIGA スクール推進協議会」（以下「協議会」という。）を設置している。協議会の事業には、「都内公立学校における児童生徒の1人1台端末等の共同調達に関すること」が位置付けられている。共同調達にあたっては、調達する端末 OS ごとに部会を設定しており、中野区は iOS 部会に参画しているところである。

5 計画の公表

公立学校情報機器整備費補助金交付にあたり、以下4つの計画の策定・公表が必要となる。

- (1) 端末整備・更新計画
- (2) ネットワーク整備計画
- (3) 校務 DX 計画
- (4) 1人1台端末の利活用に係る計画

6 今後のスケジュールについて

令和7年3月	計画の策定・公表
6月	端末賃貸借契約締結
7月～	端末1次キitting
10月～	端末2次キitting
令和8年1月	端末賃貸借契約開始
1月～	順次端末入れ替え
3月	端末更新完了（小学校6年生、中学校3年生を除く）